



<http://www.sirasagi-hoiku.com/>

☆9月のテーマと内容

	テーマ	内 容
0才児	たくさんあそぼう	砂あそびやボールあそび、積み木など、初めてのあそびがいっぱい。「今日は何するの？」と毎日興味津々。
1才児	絵本大好き	絵本の時間がはじまるといそいで集まってくるみんな。目を輝かせて絵本の世界に引き込まれ、ワクワクドキドキいろんな感情が芽生える。
2才児	何でも食べよう	褒められたり、励まされたりしながら、苦手の食べ物も、大きな口でぱくり。「食べられた！」の満足感を覚える。
3才児	運動会 がんばろう！	運動会に向けて練習がスタート！ダンスの振り付けや隊形移動をしっかり覚え、「みんなでがんばる」気持ちをもつ。
4才児	体力向上	ダンスやマット運動、鬼ごっこなどの運動あそびに積極的に取り組み、思い切り全身を動かして強い体をつくる。
5才児	心をひとつに	運動会に向かってクラス一丸となり練習する。心をひとつにして最高の演技を披露することでより仲間意識が高まる。



☆9月のプラン

- 1日(土) 大掃除・クラス委員会
- 13日(木) 敬老の日お楽しみ会
- 20日(木) 誕生会
- 23日(日) 白鷺校区連合体育大会
(ばら組・ゆり組参加)
- 中旬 防災訓練(地震)
- ≪5日(水)カンガルー広場(園庭開放)≫

敬老の日お楽しみ会について

ばら組担任 植村佳純

毎年恒例の敬老の日お楽しみ会。たくさんの方が参加して下さっています。今年は昨年とは少し趣向をかえ、もも組からゆり組の各クラスでおじいちゃんおばあちゃんだけのプチ参観日をします。お孫さんの園での様子を見たり、一緒に遊んだりとお楽しみ時間を過ごしませんか？

9月13日(木)と平日ではありますが、ぜひ参加して下さい。素敵な笑顔が沢山見られることを楽しみにしています。

子供によくみられる症状 その3

“下痢について”

囑託医 宮崎医院小児科 宮崎裕美

下痢のときのホームケア

- ★1 **脱水に注意。** 下記の脱水症を疑う症状あればすぐに医療機関を受診。
尿の回数が減る 尿の色が濃い 泣いても涙がでない 目が落ちくぼむ
皮膚や唇が乾燥している 皮膚にはりがない 顔色が悪い
脱水状態を改善、予防するために経口補水液(OS1など)を飲みましょう。
ジュース、お茶、水、スポーツドリンクでは、脱水は改善できません。
- ★2 食事は普段通りでかまいません。(脱水症状がない場合)
母乳をやめたりミルクを薄める必要はありません。
油っこいものや糖分の多い食べものは控えましょう。
- ★3 お尻は1日1回～2回石鹸の泡で優しく洗いましょう。
洗ったあとベビーオイルを塗って直接便が付着しないようにします。
オムツかぶれに塗る軟膏は、状態に応じて違うので医療機関受診を。



診療時間外でもすぐに受診必要な状態

- 乳児で数時間にわたって食事や水分が摂取できない
- 脱水が疑われる(上記★1の症状がある) 明らかに血便がある
- ぐったりしたり、反応が乏しい 繰り返す腹痛や強い腹痛がある

～研修に行きました～

『インクルーシブ教育』

すみれ組担任 安田香織

インクルーシブ教育というのは障害のある子どもを特別に保育するのではなく、「障害のある子どもがいるのは当たり前」と考え、集団と一緒に保育することだそうです。私はこの研修に参加するまで、障害のある子には1人の保育者がしっかりと寄り添い助言していく事がよいと思っていました。しかし、分かりやすく噛み砕いて説明したり、目で見てわかるように環境を整えたりすることは、障害のある子もそれ以外の子もスムーズに理解することができるということに気付かされました。また「障害の特性」を知り、その子に唯一無二の「個性」を見つけしていく事が大切だということを知りました。保育者は、その子の持つ潜在能力を信じ、主体性を重視して保育していかなければならないと思いました。

『あそびについて』

すみれ組担任 和田夏実

私は「保育の引き出しを広げよう！～遊びの展開の工夫～」という研修に行ってきました。日々の保育に役立つヒントがいっぱい。遊びを通して子どもにどんな経験をしてほしいのか？何を育てたいのか？を考えて遊ばせること、また大人から与えるのではなく、子どもから引き出すように保育をすることが大切だと学びました。子どもたちが「楽しい」と感じる保育をしたいとこの研修を受けて強く思いました。

(編集後記)

今年は50回目の運動会です。今年の保育テーマ“異年齢交流”を取り入れて何かできないかと只今思案中です。各クラス、運動会の練習が始まりました。練習は楽しいけれど我慢することや友だちと協力して合わせることも経験します。がんばった成果が運動会当日、カッコイイ姿となって表れます。少し先ですが10月6日(土)をお楽しみに。(小田嶋)

<今月の担当：小田嶋幸恵・植村佳純・和田夏実>